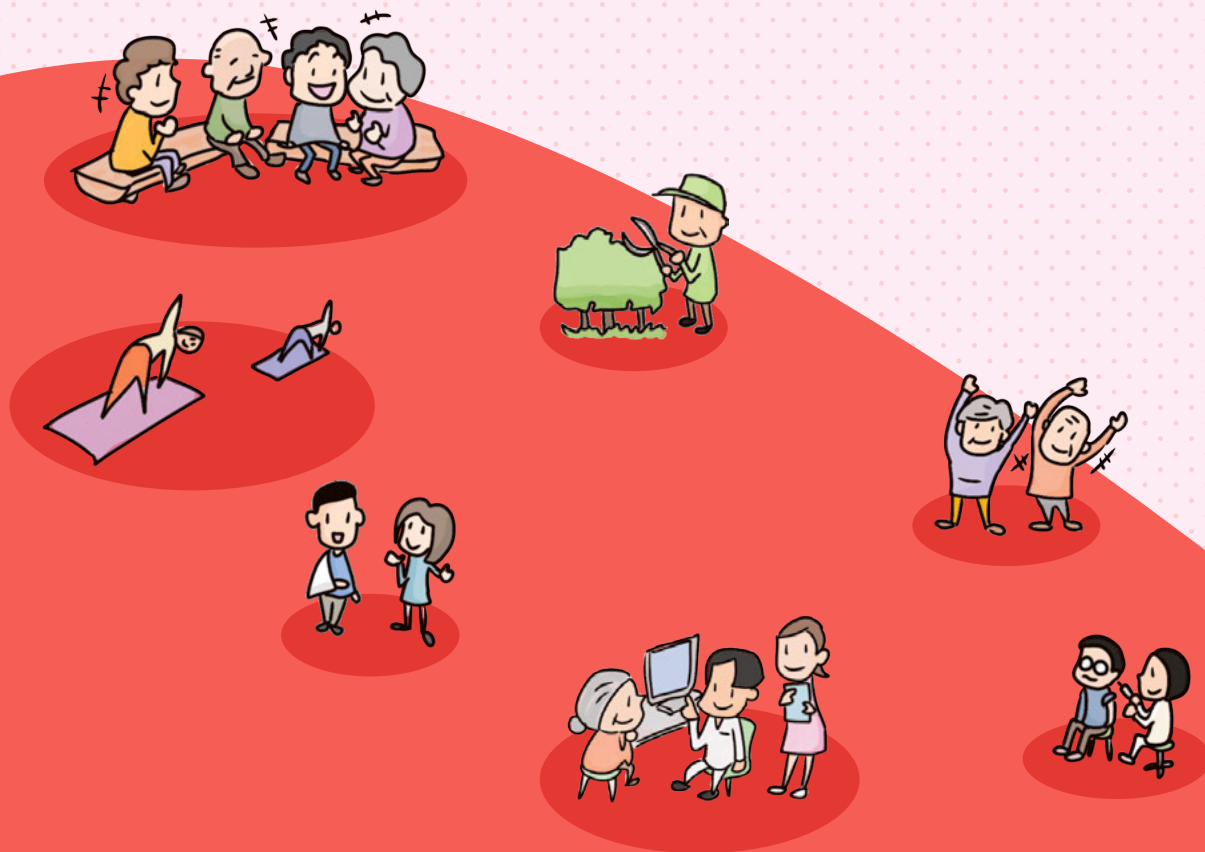


政策
3

健康でいきいきと 暮らせるまち

基本方針

健康づくり・生きがいつくりの施策を推進するとともに、暮らしを支える保健・医療の充実や社会保障制度の適正な運営に努め、人と人とのつながりの中で誰もが健康でいきいきと暮らせるまちを目指します。



施策 3-1

保健・医療の充実



施策 3-2

高齢者福祉の充実



施策 3-3

地域福祉の充実



施策 3-4

障がい者福祉の充実



施策 3-5

生涯学習・スポーツ活動の推進



施策 3-1

保健・医療の充実

施策の
目指す姿
(方向性)

健康寿命を延ばし健康な生活を送るため、健康づくり事業の拡充や疾病の予防、早期発見により早期治療へつなげられる環境の整備を進めます。適切な医療を受けることができる環境を整えるため、「かかりつけ医」等を持つことなどの普及啓発活動に取り組みます。また、社会保障制度の充実や啓発に努めるとともに、国民健康保険制度や後期高齢者医療制度では適正な負担による安定した運営を図ります。

成果指標

指標名	基準値	目標値	ねらい
65歳健康寿命*	男性	18.74年 (R5) >>> 19.58年	健康的な生活を維持すること。
	女性	21.23年 (R5) >>> 22.19年	
かかりつけ医がいる人の割合		81.2% >>> 81.2%	適切な医療を受けていること。

施策を取り巻く環境変化と課題

- 本市の令和5年の65歳健康寿命*は、男性18.74年、女性21.23年と、県内でも高い水準となっています。平均寿命とともに、引き続き健康寿命の延伸が求められています。また、市民一人ひとりが質の高い社会生活を営むためには、こころとからだの健康を維持することが重要です。
- 令和5年度における市内の死因別死亡数は、悪性新生物(がん)が222人と最も多く、全体の24.2%を占めているほか、次いで心疾患(高血圧性除く)による死亡数が多くなっており、生活習慣病の予防が必要です。
- 医師の偏在が進む中、人口10万人当たり一般病院数・一般病床数、同診療所数、同医師数は、近隣市と比較して高い水準にあります。また、地域医療の中核病院である北里大学メディカルセンターをはじめ、多くの医療機関が立地している強みを活かし、病診連携の強化を図っていくことが重要です。
- 新型コロナウイルス感染症への対応を教訓に、各種感染症に対して、基本的な予防方法の普及に努める必要があります。
- 被保険者の高齢化や医療技術の高度化が進む中で、一人当たり医療費は増加傾向にあります。また、高齢化の進行に伴い、後期高齢者医療制度の被保険者の増加が見込まれます。今後、長期的に健全な制度運営を行っていくために、医療費適正化や保険税等の収納率向上を図ることが重要です。

施策に紐づく計画・宣言

施策に紐づく個別計画

北本市みんないきいき!健康なまちづくりプラン
北本市自殺対策推進計画
北本市新型インフルエンザ等対策行動計画
北本市国民健康保険データヘルス計画及び北本市特定健康診査等実施計画

基本事業	
<p>重点</p> <p>3-1-1 こころとからだの健康づくりの推進</p>	<p>目指す姿 ・市民がこころやからだの健康づくりに取り組んでいます。 ・こころやからだの健康づくりを支える活動が広がっています。</p> <p>主な取組 ▷ 健康長寿ウォーキング事業の推進、健康マイスターの養成や各種健康教室・講座の開催、フォローアップの実施、健康・体力づくり市民会議の運営、自殺対策ネットワーク会議の運営、ゲートキーパー*養成研修の実施</p> <p>指標 ▷ めざせ! 毎日1万歩運動の参加者数、健康マイスター養成人数(累計)、ゲートキーパー*養成研修の開催回数</p>
<p>3-1-2 疾病の予防・早期発見</p>	<p>目指す姿 疾病の予防、早期発見により早期治療へつなげられる環境が整っています。</p> <p>主な取組 ▷ 特定健康診査・特定保健指導・がん検診の受診促進、歯科口腔保健の推進、後期高齢者健康診査・健康診査等の実施</p> <p>指標 ▷ 国民健康保険特定健康診査・後期高齢者健康診査の受診率、健康増進法に基づく健康診査の受診率</p>
<p>3-1-3 地域医療の充実</p>	<p>目指す姿 適切な医療を受けることで安心して生活できる環境が整っています。</p> <p>主な取組 ▷ 医師会・歯科医師会への補助、救急医療体制の整備、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」等を持つことの普及</p> <p>指標 ▷ 医師会・歯科医師会への補助金額、日曜祝日等医療体制整備に係る委託金額</p>
<p>3-1-4 感染症予防・重症化防止対策の推進</p>	<p>目指す姿 感染予防対策が推進されています。</p> <p>主な取組 ▷ 感染予防対策の周知啓発、定期予防接種の実施、任意予防接種費用の補助</p> <p>指標 ▷ 定期予防接種の接種件数、任意予防接種費用の補助件数</p>
<p>3-1-5 国民健康保険制度の適正な運営</p>	<p>目指す姿 被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な給付を行うため、被保険者の健康管理と適正な負担により、国民健康保険制度が適正かつ安定して運営されています。</p> <p>主な取組 ▷ 特定健康診査・特定保健指導の実施、糖尿病性腎症重症化予防共同事業の実施、レセプトの点検、医療費通知、ジェネリック医薬品の利用促進、現年保険料の期限内納付の推進</p> <p>指標 ▷ 国民健康保険税の現年分収納率、国民健康保険被保険者の一人当たり医療費、赤字解消のための一般会計からの法定外繰入金</p>
<p>3-1-6 後期高齢者医療制度の適正な運営</p>	<p>目指す姿 被保険者の疾病、負傷又は死亡に関して必要な給付を行うため、被保険者の健康管理と適正な負担により、後期高齢者医療制度が適正かつ安定して運営されています。</p> <p>主な取組 ▷ 健康診査の受診勧奨、人間ドック検診の補助、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施、現年保険料の期限内納付の推進</p> <p>指標 ▷ 後期高齢者医療保険料の現年度分収納率、後期高齢者医療被保険者の一人当たり医療費</p>

施策 3-2

高齢者福祉の充実

施策の
目指す姿
(方向性)

高齢者の就労や地域活動、ボランティア活動等の社会参加の場を拡充します。高齢者が自立した日常生活を営むことができるよう、適切なサービスを提供するとともに、地域で支援する体制を整備します。高齢者が安心して暮らせるよう、介護ニーズに応じたサービスを提供するとともに、介護保険制度の適正な運営を図ります。

成果指標

指標名	基準値	目標値	ねらい
自立している高齢者の割合	83.7%	81.7%	高齢者の自立した生活維持を促進し、健康寿命の延伸を図ること。
社会参加している高齢者の割合	53.0%	56.3%	高齢者が生きがいを感じ、地域とのつながりを持っていること。

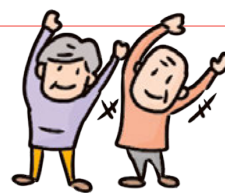
施策を取り巻く環境変化と課題

- 高齢者の孤立を防ぐためにも、生涯学習活動やボランティア活動等の社会参加を通じた「人と人が関わり合う機会」を増やすことが重要です。こうした活動は、心の豊かさや生きがいの獲得、健康増進にもつながるものであるため、その機会の創出が求められています。
- 団塊ジュニア世代*が65歳以上となる2040(令和22)年を見据え、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送るために、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援を包括的に行う体制(地域包括ケアシステム)が整っていることが引き続き重要です。
- 65歳以上の要支援・要介護認定率は、全国及び埼玉県の平均値を下回る水準にあるものの、令和2年度での14.3%に対し、令和6年度では16.1%と上昇傾向にあります。引き続き、介護予防に取り組むとともに、介護ニーズに対応したサービス提供体制を整備していく必要があります。
- 85歳以上人口が増加する中、認知症高齢者の人数は今後増加していくことが見込まれ、地域で安心して暮らせる体制の整備が必要です。
- 高齢化が進行する中、持続可能な介護保険制度の運営を行っていくために、高齢者の健康づくりを推進するとともに、医療費や介護給付費の適正化を図ることが重要です。

施策に紐づく計画・宣言

施策に紐づく個別計画

北本市高齢者福祉計画・介護保険事業計画



基本事業

重点

3-2-1

生きがいと
社会参加の促進

目指す姿

高齢者が就労や地域活動、生涯学習活動、ボランティア活動等の社会参加をしています。

主な取組

- ▷ シルバー人材センターの運営支援、居場所づくりの推進(通いの場、高齢者サロン活動、高齢者ラウンジ運営)、敬老祝金の支給、老人クラブへの支援

指標

- ▷ シルバー人材センターの会員数、居場所・通いの場の数、敬老祝金の支給件数、支援している老人クラブの数

3-2-2

介護予防・
日常生活支援
総合事業の推進

目指す姿

・地域における生活支援や介護予防のサービスが充実しています。
・健康づくりが習慣化され、健康が維持されています。

主な取組

- ▷ 介護予防・生活支援サービス事業の実施、介護予防ケアプランの作成及び支援、介護予防に関する普及啓発、介護予防人材の育成、介護予防活動グループの支援

指標

- ▷ 介護予防・生活支援サービスの提供件数、介護予防ケアマネジメントの実施件数、介護予防教室等の開催回数、介護予防サポーターの延べ養成者数、介護予防活動グループへの支援回数

重点

3-2-3

包括的支援事業の
推進

目指す姿

高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができるよう、支援体制が充実しています。

主な取組

- ▷ 地域包括支援センターの運営、地域ケア会議の開催、在宅医療・介護連携の推進、生活支援体制の整備、認知症施策の充実

指標

- ▷ 地域包括支援センターによる相談対応件数、地域ケア会議の開催回数、在宅医療・介護連携協議会の開催回数、担い手発掘セミナー等の参加者数、認知症サポーターの養成人数(累計)

3-2-4

介護保険サービス
提供基盤の
整備促進

目指す姿

介護ニーズに応じたサービス提供体制が整っています。

主な取組

- ▷ 地域密着型サービスの整備促進、介護人材の確保・育成、介護者(家族)の負担軽減

指標

- ▷ 地域密着型サービスの利用者数(月平均実人数)、施設系サービスの利用者数(月平均実人数)、居住系サービスの利用者数(月平均実人数)

3-2-5

介護保険制度の
適正な運営

目指す姿

介護保険は、介護を必要とする高齢者の介護等に係る負担を社会全体で支援する制度であることを理解して、被保険者が適正な負担を行っています。

主な取組

- ▷ 介護予防の推進、介護給付の適正化、現年保険料の期限内納付の推進

指標

- ▷ 介護保険料の現年度分徴収率、ケアプラン点検の実施率



施策 3-3

地域福祉の充実

施策の
目指す姿
(方向性)

誰もが住み慣れた家庭や地域の中でその人らしい安心して生活を送れるよう、地域での助け合いの仕組みづくりや担い手の育成を進めるとともに、分野を問わずに誰でも日常生活で困っていることを相談でき、支援につながる体制を整えます。また、人と人とがつながり交流する機会づくりを行います。

成果指標

指標名	基準値	目標値	ねらい
相談した困りごとの解決が図られたと感じる市民の割合	77.1%	▶▶▶ 80.0%	行政や地域といった様々な支え手・担い手の支援により、困りごとの解決が図られていること。
福祉活動に参加したことがある市民の割合	32.9%	▶▶▶ 50.0%	福祉活動に参加する人や活動を担う市民や団体が増えていること。

施策を取り巻く環境変化と課題

- 少子高齢化や人口減少、地域社会の希薄化等により社会構造が変化し、8050問題*、介護と育児のダブルケア、ひきこもり、生活困窮、地域での孤立、若者支援等、地域住民が抱える課題がより複雑化・複合化する中、行政と地域との連携により地域住民等が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに創っていくことのできる「地域共生社会*の実現」が求められています。
- 専門的な福祉人材を確保するとともに、自立を支援するボランティアやNPO、地域活動団体等を育成し、こうした担い手と、地域における福祉課題の発見・対応へ向けた連携体制を強化する必要があります。
- 地域のつながりが希薄化している中で、ひとり暮らしの高齢者やひとり親家庭の子ども等が孤立する懸念があるため、相談できる場所や相手を身近に確保するとともに、地域での支え合いや見守り体制を構築することが重要です。
- 人権を尊重する地域社会に向けて、差別や偏見、虐待の防止対策と、権利擁護制度の普及に取り組むことが求められています。

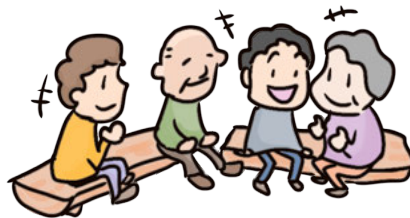
施策に紐づく計画・宣言

施策に紐づく個別計画

北本市地域福祉計画
北本市自殺対策推進計画

基本事業

<p>3-3-1 福祉意識の醸成</p>	<p>目指す姿 地域福祉活動に参加する人をはじめ、活動を担う市民や団体が増えています。</p> <p>主な取組 ▷ 広報への啓発記事の掲載、出前講座の実施、学校・地域における福祉教育の推進、担い手養成講座の開催、ボランティア活動の支援</p> <p>指標 ▷ 担い手養成講座の開催数、ボランティア登録者数、ボランティア団体数</p>
<p>重点 3-3-2 重層的支援体制の整備</p>	<p>目指す姿 ・行政と関係機関等が連携した相談体制が充実しています。 ・地域において、社会参加の機会が充実しています。 ・市民が尊厳のある生活を送っています。</p> <p>主な取組 ▷ 包括的な相談支援、アウトリーチ*等を通じた継続的支援、多機関協働による支援体制の充実、地域社会とのつながりづくり、地域で支え合う体制の充実、成年後見制度の利用促進</p> <p>指標 ▷ 福祉総合相談窓口の相談受付件数、重層的支援会議の開催回数、連携している支援機関数、参加支援事業における支援件数、地域づくり事業における居場所の数</p>
<p>3-3-3 多様な交流・見守り活動の推進</p>	<p>目指す姿 地域で多様な交流が生まれ、見守り活動が行われています。</p> <p>主な取組 ▷ 民生委員・児童委員活動の支援、避難行動要支援者の支援体制の強化、サロンの立ち上げ支援、社会福祉協議会の運営支援</p> <p>指標 ▷ 民生委員・児童委員の充足率、居場所・通いの場の数、避難行動要支援者名簿の同意者の割合</p>
<p>3-3-4 生活困窮者への支援施策の適切な執行</p>	<p>目指す姿 自立に向けて適切な支援を受けることができます。</p> <p>主な取組 ▷ 自立相談支援、就労支援、居住支援、住居確保支援、就労準備支援、家計改善支援、こどもの学習・生活支援</p> <p>指標 ▷ 自立支援プランの策定件数、自立に向けた支援の件数</p>



施策 3-4

障がい者福祉の充実

施策の
目指す姿
(方向性)

障がいのある人等が必要とする障害福祉サービスやその他の支援を受けつつ、その自立と社会参加の実現を図っていくことを基本として、障害福祉サービス等の提供体制を確保するとともに、障害福祉サービス事業所の運営を支援します。また、就労を希望する障がいのある人が、働く場や機会を得られるよう支援します。

成果指標

指標名	基準値	目標値	ねらい
障害福祉サービス等の利用率	82.6%	84.9%	障がい者が安心して生活できる環境をつくること。
就労を希望し、実際に就労している障がい者の割合	55.9%	60.8%	希望する障がい者が就労していること。

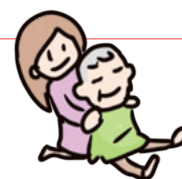
施策を取り巻く環境変化と課題

- 障がい者の権利及び尊厳を保護・促進するための包括的・総合的な国際条約である障害者権利条約の理念に基づき、差別の解消や雇用促進等のための法令が整備されています。
- 身体障害者手帳所持者数は減少傾向、療育手帳所持者数は微増傾向、精神障害者保健福祉手帳所持者数は大幅な増加傾向となっています。
- 障がい者の家族の高齢化が進み、「親亡き後」の生活を見据えた支援の充実が求められています。
- 障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律では、障がいを理由とする不当な差別的取扱いを禁止し、合理的配慮*の提供を求めています。
- 障がいのある人の就労ニーズの高まりから、就労系のサービスの利用者数や障がい者就労支援センターの登録者数も増加しています。新たな就労系サービスの創設や法定雇用率の引き上げも行われており、障がいのある人の意欲や能力等、一人ひとりの状況に合わせた就労支援が求められています。

施策に紐づく計画・宣言

施策に紐づく個別計画

北本市障害者福祉計画
北本市障害福祉計画・北本市障害児福祉計画



基本事業

3-4-1 自立支援の推進

目指す姿 障害福祉サービスが十分に提供され、サービスを必要としている障がい者が利用しています。

主な取組 ▷ 自立支援給付及び各種手当の支給、障がい者の居住の場の確保、自立支援協議会の開催、障害福祉サービスの提供体制の確保

指標 ▷ 障害福祉サービス利用者数、障がい者グループホームの利用者数、自立支援協議会への参加者数

3-4-2 地域生活支援事業の充実

目指す姿 地域生活支援事業を十分に提供する環境が整っています。

主な取組 ▷ 地域生活支援事業等の実施、相談支援事業の充実、地域活動支援センターの支援

指標 ▷ 地域生活支援事業の利用者数、相談支援事業の利用件数、地域活動支援センターの利用者数

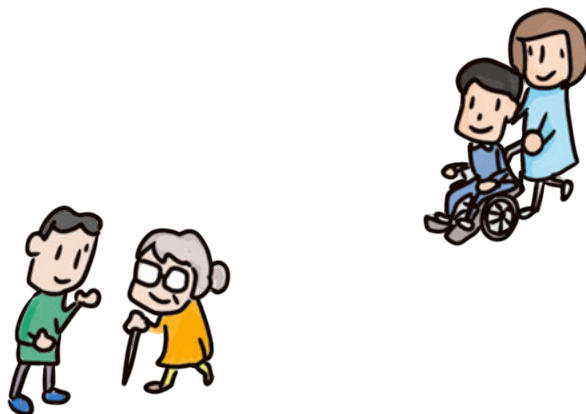
重点

3-4-3 障がい者の就労・社会参加支援

目指す姿 ・就労を希望する障がい者が就労しています。
・障がい者の社会参加の機会が増えています。

主な取組 ▷ 障がい者就労支援センターの運営、意思疎通支援事業の実施、障害者差別解消法の周知・啓発、地域活動支援センターや交流サロンの支援

指標 ▷ 障がい者就労支援センターの就労支援件数、意思疎通支援事業の利用者数



施策 3-5

生涯学習・スポーツ活動 の推進

施策の
目指す姿
(方向性)

市民が生涯学習やスポーツなど各種の活動に取り組めるよう、多様な機会を提供するとともに、活動の場づくり・機会づくりや施設の適切な管理を行います。また、世代を問わず各種活動に参加しやすい環境づくりを進めるとともに、活動を通して市民がつながる機会の創出を図ります。

成果指標

指標名	基準値	目標値	ねらい
生涯にわたって学習に取り組んでいる市民の割合	52.9%	▶▶▶ 60.0%	生涯にわたって学習することのできる機会を提供すること。
週1回以上のスポーツ実施率	41.6%	▶▶▶ 50.0%	スポーツを行うことで、健康に生活する市民を増やすこと。

施策を取り巻く環境変化と課題

- 生涯にわたって学習に取り組んでいる市民の割合は、令和元年度の46.5%から令和6年度の52.9%へと上昇しています。
- 若者や働き盛りの世代を含めてあらゆる人が参加しやすい学習環境を積極的に提供し、学習意欲を高めていくことが必要です。また、知識や技能を持つ人が、それらを活かせる環境をつくっていくことが重要になっています。
- 高度化、専門化、多様化する生涯学習ニーズに対し、連携協定を締結する学校法人や企業をはじめとした民間団体と連携して学習機会を充実していくことが重要です。
- オンライン講座や動画配信等、新しいスタイルの学習方法が普及してきたことに伴い、デジタルデバイド*の解消が課題となっています。
- あらゆる市民が気軽にスポーツに親しめるように、より身近な「地域スポーツ教室」等の充実とこどもや障がい者、高齢者を対象としたスポーツ事業の展開が必要です。
- 公民館等の各施設においては、地域の学習拠点として、社会・地域課題への対応等について学習機会を企画し提供することのほか、利用促進を図るために、土日や夜間にも参加可能な講座を充実させる必要があります。

施策に紐づく計画・宣言

施策に紐づく個別計画

北本市教育振興基本計画
北本市生涯学習推進計画
北本市スポーツ推進計画



基本事業

3-5-1 学習機会の充実

目指す姿 多様な学習機会が提供され自ら学ぶことができます。

主な取組 ▷ 市民大学きたもと学苑の運営、市役所出前講座の実施、大学公開講座・子ども大学講座の開催

指標 ▷ 市民大学きたもと学苑への参加者数、市役所出前講座の開催回数、人財情報バンク登録者数

3-5-2 スポーツ機会の充実

目指す姿 ・多様なスポーツやレクリエーションを行う、見る、支えることにより、いきいきと生活しています。
・市民による主体的なスポーツ活動が活発に行われています。

主な取組 ▷ 各種スポーツ大会・教室の開催、生涯スポーツ・レクリエーションの普及推進、スポーツ関係団体・指導者の育成への支援、スポーツ情報の充実

指標 ▷ スポーツを観戦（オンライン・動画等を含む。）した市民の割合、各種スポーツ・レクリエーションの団体数、各種スポーツ・レクリエーションの団体会員である市民の割合

3-5-3 芸術・文化事業の推進

目指す姿 芸術・文化活動への関心が高まり、鑑賞や自ら活動に参加する市民が増えています。

主な取組 ▷ 市民文化祭・きたもとピアノフェスティバルの開催、芸術・文化サークル活動の支援

指標 ▷ 市民文化祭芸術展の来場者数、市民文化祭文化のつどい参加者数、きたもとピアノフェスティバルの参加者数

3-5-4 生涯学習施設・スポーツ施設の適切な管理と利用促進

目指す姿 生涯学習施設及びスポーツ施設が適切に管理され、市民に利用されています。

主な取組 ▷ 地区公民館・文化センター等の管理運営、公共施設予約システムの運用、学校体育館・校庭開放の拡充、体育センターの管理運営

指標 ▷ 公民館等の稼働率・延べ利用者数、スポーツ施設の稼働率、市民のスポーツ施設の利用率、市民一人当たりの図書館の図書貸出数

